

This is a newsletter from Shinshu University International Center (SUIC).
In case this email newsletter is unreadable, please try the online version
http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suic/upload/pdf/publications/suicnewsletter_vol.35.pdf

◆◆◆ Vol. 35 2012. 3. 5 ◆◆◆

◆◆◆
◆◆◆
信州大学国際交流センター ニュースレター
Shinshu University International Center (SUIC) Newsletter

◆◆◆ ◆◆◆
◆
発行：信州大学国際交流センター(SUIC)
<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suic/>

[今号の目次]

- * ごあいさつ
- * 最近の出来事
- * お知らせ
- * 信大NOW No. 73
- * スタッフ近況報告 村田 明 先生 (全学教育機構教員)
- * 生活ちょっとコラム

■□
□ ごあいさつ

みなさんこんにちは！

早いもので2012年も2ヶ月が過ぎました。最近はやや春のような暖かい日があったかと思えば、急に冬の寒さに逆戻りしたり。こんなことを繰り返しながら、だんだん春が近づいてくるんですね。

大学の卒業式はもう少し先ですが、センターの交換留学生は帰国のシーズンを迎えています。仲良くなった学生たちが帰国していくのは淋しいものですが、別れは新たな出会いの始まりでもあります。また4月に新しい留学生がたくさんやって来るのも今から楽しみです。

帰国する皆さんは、信州大学で学んだことや、楽しかった思い出を胸に、母国でもますます頑張ってくださいね。

それでは、今日も寒さを吹き飛ばすような明るい話題をお届けしていきたいと思えます！

■□
□ 最近の出来事

★留学生のための信州大学医学部附属病院見学を実施しました

1月24日と2月9日、留学生を対象とした信州大学医学部附属病院見学が行われました。

この病院見学は、留学生から「もっと日本人と交流したい」という希望があったことを受け、病院側の協力のもとに企画されました。留学生は病院の概要や日本の医療制度についてのショートレクチャーを受けたあと、ドクターヘリの待機する屋上ヘリポートを訪れました。引き続き看護部スタッフの案内により、4～5名のグループに分かれ、高度救命救急センター、集中治療室、手術室、一般病棟等を見学しました。

また、先端医療教育研修センターでは、フィジカルアセスメントモデル”フィジコ”を使って心拍音を聴いたり、シミュレーターで内視鏡手術の疑似体験を行うなど、先端医療を提供する大学病院ならではの体験をしました。

病院見学の写真はこちら

↓ ↓ ↓
http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/suic/upload/photo/vol35_hospitaltour2012.JPG

この病院見学がきっかけとなり、2人の交換留学生が早速、病院ボランティアとして登録し、この春休みから外来の患者さんの案内などのお手伝いをしています。

今ではすっかり病院内のアイドルになっているそうですよ！

★留学生がスキーを楽しみました

2月11日、マウント乗鞍スノースマイルスキー場にて、松本留学生応援ファミリーの会主催のスキーツアーが行われ、信州大学から36名の留学生が参加しました。今回はスノーボードに挑戦する留学生が多く、立つのがやっと・・・という参加者も多かったようですが、みんな雪の中で思い切り体を動かし、帰りには温泉も楽しみました。

また2月13日から15日まで、長野県国際観光推進室の主催による「外国人留学生スキーの魅力体験ツアー」が行われ、本学から留学生18名とサポート役の日本人学生2名の計20名が参加しました。
留学生はスキーを楽しんだだけではなく、Facebookなどで長野県のスキーの魅力を自国に発信したり、外国人向けのスキーツアーの企画をし、グループごとに発表するなど充実した3日間となりました。

長野には1998年に冬季オリンピックも行われた素晴らしいスキー場がたくさんあります。みなさんは留学中に長野でのスキーを体験しましたか？3月になってもまだまだ状態のよいスキー場がたくさんありますので、訪れてみてはいかがでしょうか。

長野県スキー場情報総合ポータルサイトNAGANO SNOW LOVE.NETはこちら
<http://www.snowlove.net/>

★信州大学附属松本中学生が信州大学生を体験！

2月7日、附属松本中学生を招いて「中学生の大学体験会」が実施されました。

当日は小雨の降る生憎の天気でしたが、附属中の1年生41名が松本キャンパスを訪れ、中央図書館及び学生総合支援センター等の施設見学、学生食堂での昼食や全学教育機構での講義を体験しました。

国際交流センターを訪れた中学生たちは、留学に関するスタッフの話に興味深げに聞いていました。

詳細はこちら

↓ ↓ ↓
<http://www.shinshu-u.ac.jp/topics/2012/02/post-443.html>

★信州大学国際動物バイオテクノロジー会議を開催

1月31日、細胞レベル・分子レベルからの動物の有用的活用の道を探る国際動物バイオテクノロジー会議が信州大学農学部（南箕輪キャンパス）で開催され、学生や一般聴講者も含め世界7カ国から150人が参加しました。

招待講演では、世界の第一線で活躍する基礎生物学研究所の吉田松生教授ら11名の研究者が講演し、また生命法・生命政策の世界的権威である東京大学・先端科学技術研究センターのRobert Kneller教授を始めとし、中国浙江省・農業科学院の潘建治教授といった世界的に著名な方々も集まり、海外における動物バイオテクノロジーの研究成果等をめぐって濃密な議論が交わされました。

詳細はこちら

↓ ↓ ↓
<http://www.shinshu-u.ac.jp/topics/2012/02/7150.html>



□ 信大NOW No.73のご案内

信州大学のニュース、歴史や人にまつわる記事、イベントや公開講座の紹介、研究者の研究内容など、信州大学が良くわかる広報誌「信大NOW」最新号の目次を紹介します。

<No.73>

○多様な人材が育ち、活躍できる環境づくりのために

平成23年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業
「女性研究者研究活動支援事業」
信州大学男女共同参画シンポジウム開催

信州大学男女共同参画宣言・基本方針・行動計画・
女性教員比率向上のためのポジティブアクション

○地域と歩む。信州大学

其の参 伊那市 伊那市と進める里地・里山キャンパスづくり

- ・中山間地の農業発展を目指して「ヤマブドウワイン新品種」
- ・県境を越え、広域で獣害対策展開
- ・悠久のむかしに思いを馳せ高遠城跡を守り育む
- ・山小屋を山岳観光・建築文化の拠点として再生する
- ・子供の健康と環境に関する全国調査
「エコチル調査おかげさまで1周年」
- ・伊那市長からのメッセージ

○信州発イノベーションクリップ

地域卓越研究者戦略的結集プログラム
エキゾチックナノカーボンの創成と応用プロジェクト拠点
セルレーシヨナノアロイの理論構築と応用研究により
多分野への実用化展開

○世界初！超小型可視光通信実験衛星

信大発超小型衛星、ついに宇宙へ！

「平成25年度打ち上げ予定H-IIAロケット相乗り副衛星」公募採択

- ・小中学生を対象にした、星と宇宙の教室2011
「小惑星探査プロジェクト」講義開催
- ・第19回衛星設計コンテストジュニア部門奨励賞受賞の
伊那北高等学校天文気象部の生徒たち

○TOPICS

信州大学国際交流同窓会設立

附属図書館マスコットキャラクター決定、他

○信大キャンパスの「樹」シリーズ④

カラコギカエデの木 長野（教育）キャンパス

全文は信州大学の公式Webサイト上でデジタルパンフレットとして公開
されていますので、ぜひご覧ください。↓ ↓ ↓
<http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/publication/#publication>

■□

□ スタッフ近況報告 村田 明 先生（全学教育機構教員）

2011年はたいへんなことの多い年でした。中でも福島原発事故は、多くの日本人に、そして留学生のみなさんにとっても何らかの影響を及ぼした事件であったでしょう。いろいろな困難を排して信大留学を果たされたみなさんに、心から応援のことばを送りたいと思います。

3月です。これからは寒さも緩み、外に出ることも楽しくなる季節です。みなさんのなかのある人は、松本を、日本を後にして、帰国、あるいは別の国へと行かれることでしょう。また、ある人は、松本で新たな学年または学期を迎えることになっているでしょう。いずれにしても、日本で1年以上を過ごした人は、この国は何と四季の特徴が豊かなのかと思い、夏の暑さと冬の寒さを大いに楽しんだ（苦しんだ）ことでしょうか。この前の夏も、その前の夏もとにかく暑かったし、この冬も去年の冬もとても寒かった。暑くて寒い部屋で過ごさなければならぬみなさんの留学生生活が、来日する前の自国での生活と比べて苦しいこともあるだろうと思います。しかし、暑い夏だから、汗だくで踊り狂った松本ぼんぼんを楽しく思い出せるだろうし、冬が寒いから、雪の積もったアルプス公園でそり遊びができるんです。

日本を去る人は暑かった教室、寒かった部屋を懐かしく思い出してください。日本で新学期を迎える人は、快適な春と、それに続く暑い夏に何をするか、計画を立ててください。みなさんの信大での留学生生活が実り多いものであったこと、これから実り多いものになることを心から期待し、また、苦しい中にもいくつもの楽しい思い出ができたこと、できることを願っています。

